



1/6 新年を祝いました

令和5年標茶町新年交礼会がコンベンションホールういずで行われ、町、商工会、農業団体などの代表者をはじめ町民ら約70人が参加し、新しい年の町の発展を願いました。



1/21 冬の観光シーズン到来

「SL冬の湿原号」が運行初日を迎え、標茶駅ではミルクックさんとハッピーくろべえがお出迎えしました。駅舎横ではミルクックさんのアンテナショップが期間限定でオープンしたほか、観光案内所のバスターミナルにも多くの方が来場し、にぎわいました。



1/1 初日の出に願いを

標茶町観光協会（佐藤紀寿会長）主催の「初日の出を見る会2023」が多和展望台特設会場で開催されました。当日は好天に恵まれ、訪れた約350人は多和平から初日の出を拝みました。また、会場では育成牧場の羊の毛をあしらった記念品の提供や、標茶町酪農振興会連合会による牛乳の配布などが行われました。

もうすぐ新学年! スタートの春!! 受付中

春の1ヶ月無料体験

1講座
小学生60分
中学生90分

- 新小4~小6(全8回)
- 新中1~中3(全8回)

いずれも **受講料 無料**

中学生は5科目の中から小学生は算・算・英の中から選択できます。通塾日時は選べます。

新小4~小6 前学年までの見直しをして弱点を克服します。

新中1 中学入学に向けて重要事項の見直しと4月からの内容を予習します。

新中2 中学校での1年がもうすぐ終わります。苦手科目を今のうちに克服します。

新中3 入試まであと1年。公立入試問題の分析と苦手な単元の見直しをします。

※新中1対象の「中学準備講座(全12回)」は受付終了しました。

当塾では、必ず「体験学習」を受けていただいてから継続入会をするか、お考えいただいております。また体験学習後、無理に入会する必要はありません。勧誘も一切行いません。

小中学生対象個別指導塾 **学伸舎** 標茶スクール 標茶町 開通2-3

☎080-3502-3883

お気軽に電話を!

Impression School For Commoners 学伸舎 検索 <https://www.gakushinsha.co.jp>

すべて... 月々 コミコミで

新車の軽自動車が 1万円

頭金なし!

●自動車税込み
●諸費用込み

頭金 0円
ボーナス 42,000円(年2回)

●自賠責保険込み
●登録費用込み

国産全車種対応

4WDの場合は、月々プラス2,000円となります。

ダイハツ タフト XSAⅢ	ダイハツ タントL	スズキ ワゴンR FA
●車両本体価格 135.3万円(税込)	●車両本体価格 124.3万円(税込)	●車両本体価格 124.3万円(税込)
●設定残価 35万円(税別)	●設定残価 30万円(税別)	●設定残価 20万円(税別)
●7年リース	●7年リース	●7年リース

東部ダイハツ (株) 標茶町常盤3丁目12番地 ☎485-1516

ありがとうございます

12/28



北海道新聞の販売代理店である広瀬書店（廣瀬龍彦社長）が、以前北海道新聞に掲載された、標茶中学校に隣接する紅葉並木の記事をパネルにして寄贈してくださいました。

12/21



標茶高校（小森章史校長）の生徒が、授業で育てたシクラメン12鉢を町に寄贈してくださいました。農業クラブ会長の河合恵さん（標茶高2年、写真右）は「自分たちが育てた花が、色々な所に飾られることを考えるとやる気につながる」と話されました。

1/20



日本郵便北海道支社釧路地区連絡会（佐藤太一統括局長）が、町へS L 冬の湿原号の運行を記念したオリジナルフレーム切手を寄贈してくださいました。このフレーム切手は標茶町観光協会主催「S L 冬の湿原号フォトコンテスト」の受賞作品を使い作られたもので、佐藤統括局長は「今年は撮影した期間を限定しなかったため、多くの写真が集まった。とても良い物ができた」と話されました。

12/26



釧路厚生社（釧路市、福田雅嘉代表取締役社長）から、本町で進める地方創生の取り組みに対し、企業版ふるさと納税にあたる寄付をいただきました。福田社長（写真左）は「寄付をまちの活性化に役立てていただきたい」と話されました。

活躍が期待されます

2/6



第13回バツハコンクール全国大会に出場を決めた、小林凜穂さん（標茶中1年、写真中央）、小林華穂さん（磯分内小5年、写真右から2人目）が、その報告に役場を訪れました。凜穂さんは「初めての全国大会ですが、ベストを尽くしたい」、華穂さんは「緊張するが、良い音を出して気持ち良く弾きたい」と意気込みを語りました。

1/26



第43回全国中学校スケート大会スピードスケート競技に出場を決めた、笛木慶悟さん（虹別中3年、写真左から2人目）、加藤夕季さん（虹別中2年、写真右から2人目）が、その報告に役場を訪れました。笛木さんは「3000mと5000mに出場する。どちらも餅のように粘り強く戦いたい」、加藤さんは「できる限りの力を発揮したい」と意気込みを語りました。